

## (1)事業の概要等

事業番号	Z0402
実施計画事業	
実施計画事業以外の事業	○

## 令和5年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	事務機器管理事業 (紙による議案書等印刷配布事業)					担当部			総務部		
	事業期間	昭和63年度以前	～	令和7年度以降		担当課			総務課			
	小牧市まちづくり推進計画(R1年～R4年)	自治体経営編	基本 施策	4	展開 方向	2	担当係			文書法規係		
	予算区分	一般会計	款	2	項	1	目	7	大	3	中	1
	根拠法令・個別計画	—					事業種別			一般事業		
	目的・成果 (何のために、どのような成果を期待するか)	印刷用消耗品(事務用紙、インク・マスター等)の購入及びコピー機、印刷機、帳合機等の事務機器の借上、保守等をまとめて行うことにより、庁内の事務の効率性を高める。										
	対象 (何・誰を対象に)	○市職員										
	内容・手段 (目的達成のためにどのような事業を実施したか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●令和4年度の実施内容 印刷用消耗品の購入及び事務機器の借上、保守等を行った。</li> <li>●直接経費(令和4年度) 印刷用消耗品 9,015千円 事務機器の借上、保守等 4,440千円</li> <li>●直接経費(令和5年度) 印刷用消耗品 13,200千円 事務機器の借上、保守等 4,677千円</li> </ul>										
受益者負担	有	資料等複写代金 令和4年度決算額 コインコピー等使用料 258千円 令和5年度予算額 コインコピー等使用料 253千円										

## (2)事業費

事業費	項目	単位等	R1	R2	R3	R4	R5
			直接経費	財源	千円	12,879	13,030
	一般財源	千円	12,879	13,030	11,418	13,196	
	国・県支出金	千円	—	—	—	—	
	その他	千円	262	259	241	258	
	計(A)	千円	13,141	13,289	11,659	13,454	
	対前年比	%	—	101.1%	87.7%	115.3%	
	予算額	千円	13,742	14,882	14,954	13,906	17,877
人件費	正規職員	人	0.10	0.10	0.10	0.10	
	正規職員(平均賃金)	千円	749	749	749	749	
	その他職員	人	0	0	0	0	
	その他職員(時給×時間)	千円	0	0	0	0	
	計(B)	千円	749	749	749	749	
	事業費合計(C=A+B)	千円	13,890	14,038	12,408	14,203	

(3)業績

展開方向における指標の推移		基本施策		4		展開方向		2	
指標名		単位	方向性	基準値		R2	R3	R4	R5
1									
2									
3									

指標	指標ほか		単位		R1	R2	R3	R4	R5
	成果指標	議案及び補正予算説明書の印刷に使用したコピー用紙の枚数(課長及び課長補佐職分)	枚	目標	—	—	—	—	—
				実績	—	—	—	102,760	
	活動指標			目標					
				実績					
				目標					
				実績					
	単事業あたり	受益者数(a)		人	—	—	—	—	
		受益者あたり事業費(=C/a)		円	—	—	—	—	

(4)事業の評価

事業の方向性	縮小	対象や手段の絞込み等により、事業のボリュームを縮小すべきもの						
事業の状況と課題	<p>課長職及び課長補佐職に配付する議案及び補正予算説明書については、令和5年9月議会から、原則として電子データでの配付として、印刷した紙面では配付しないこととする。これにより、課長職及び課長補佐職のために印刷する部数を8割削減する。(令和6年度からは10割削減)</p> <p>この取組により、紙使用削減及び紙購入費用の削減を図る。</p>							
今後の実施内容	<p>上記内容を、令和5年度から実施できるよう、庁内へ通知するとともに、課長職・課長補佐職の方に電子での閲覧に慣れてもらうよう努め、当該施策の円滑な実施に努める。</p> <p>なお、令和5年度(8割削減)は、令和5年9月議会から実施することとし、令和6年度からは年間を通して、10割の削減を予定している。</p>							
事業の評価	33	千円	節	10	細節	1	細々節	1
	<p>令和4年度に、課長職及び課長補佐職に配付した議案及び補正予算説明書の印刷に要したコピー用紙の合計枚数は、約102,760枚で、仮に令和4年度分の当該使用枚数を8割削減した場合の削減枚数は、<math>102,760 \text{枚} \times 0.8 = 82,208 \text{枚}</math>となる。</p> <p>A4コピー用紙は、1箱2,500枚入りで、令和5年度単価契約で1箱2,080円となっている。そして、82,208枚を箱数(1箱2,500枚)に換算すると、約33箱分となる。</p> <p>令和5年度に8割分の印刷を削減することを予定しており、令和4年度紙使用実績から計算すると、年間で<math>2,080 \text{円} \times 33 \text{箱} = 68,640 \text{円分}(\ast 1)</math>の削減と考えられる。</p> <p>ただし、令和5年度は、令和5年9月議会から実施することから、約3/4(75%)分の実施となるため、<math>68,640 \text{円} \times 0.75 = 51,480 \text{円分}</math>の削減となる予定</p> <p>そして、令和6年度については、令和5年度と比較して、さらに2割分の削減となる。この金額は、次により、16,640円(<math>\ast 2</math>)となる。</p> <p><math>102,760 \text{枚}(R4 \text{合計枚数}) \times 0.2 = 20,552 \text{枚}</math>  <math>20,552 \text{枚} \div 2,500 \text{枚}(1 \text{箱分の枚数}) = \text{約}8 \text{箱}</math>  <math>2,080 \text{円}( \text{箱単価}) \times 8 \text{箱} = 16,640 \text{円}</math></p> <p>さらに、令和5年度において、令和5年6月議会分は、8割削減していなかったため、その分も、令和6年度からは削減されることになる。この金額は、次により、17,160円(<math>\ast 3</math>)となる。</p> <p><math>68,640 \text{円}(\ast 1(\text{年額})) \div 4 \text{議会} = 17,160 \text{円}(1 \text{議会分})</math>          これらにより、計33,800円(<math>\ast 2 + \ast 3</math>)の削減と見込まれる。</p>							
事務事業評価による額								